

お知らせ：2011年8月11日

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびは、弊社のパーフェクトペリオ関連商品の販売、委託販売及び広告において、東京医科歯科大学様が当該製品の安全性や有効性について追認しているかのような誤解を招く表示（広告等に同大学様の名称及び研究論文等の引用）がありました。当該表示は事実誤認であり、同大学様の名誉及び信用の失墜につながる虞が生じ、関係者にご迷惑をおかけする事となりましたことについて、心よりお詫び申し上げます。

このような結果を招いてしまった事は、ひとえに弊社の危機管理体制の不備及び管理能力不足に依るものであり、このような事が二度と発生しないよう、危機管理体制の再構築及び強化に努めるだけでなく、サービス及びパーフェクトペリオ製品における品質管理を徹底することにより、さらなる向上にむけて努力を継続する次第であります。

弊社と致しましては、このたびの件を真摯に受け止め、今後の体制を整備し、最大限の努力を継続致しますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

パーフェクトペリオ株式会社  
代表取締役社長 野口宗則